

# 上名倉飯坂伊達線「福島大笹生IC」開通



様式2

福島県北事務所道路課  
主査 國分恒司

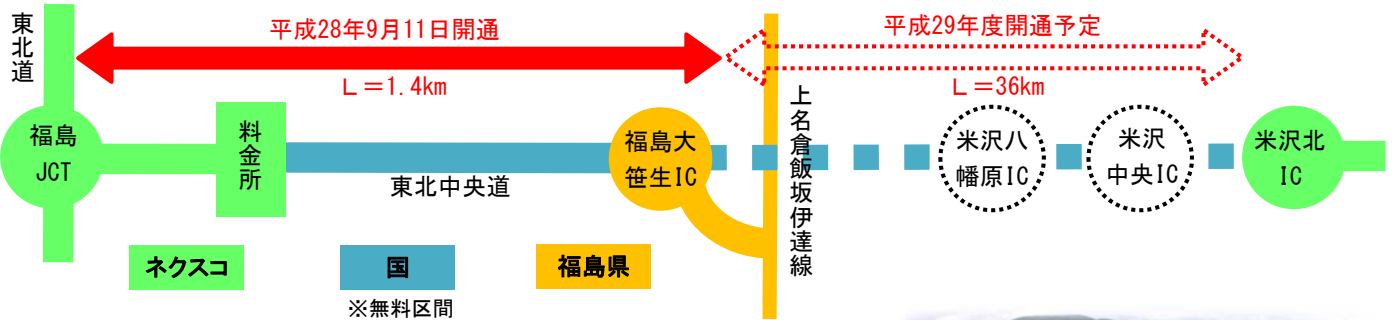
～観光・農業の振興等に貢献します～

施工場所: 福島市大笹生地内

## 1. はじめに

平成28年9月11日に開通した福島大笹生ICは、国が新直轄方式で整備する東北中央自動車道の地域活性化ICとして、県が整備を進めてきた。  
 接続する上名倉飯坂伊達線（フルーツライン）沿道は、全国でも有数の果物生産地であり、飯坂温泉など観光地へのアクセスにも利用される。

## 2. 東北中央自動車道の概要（福島JCT～米沢北IC間）



## 3. 福島大笹生ICの計画

平成25年度の工事着手以降は、国・ネクスコ・県の三者会議により、主に施工調整、管理体制、開通式について協議を重ねる。  
 国とは管理区分を決定後、管理協定を締結。ネクスコとは管理協定締結後、雪氷対策の委託契約を結ぶ。



## 4. 観光・農業振興への期待

### 開通式の様子



開通式は来賓及び関係者約130名の出席もと開催された。  
 開通式に先立って行われたイベント（IC～JCT間のウォーキング）では約600名の一般参加があり、期待の高さがうかがえた。



交通量の推移	区間	開通前	開通2週間後	将来予測
	上名倉飯坂伊達線 [飯坂側]	6,500台/日	7,600台/日	9,100台/日
	東北中央道 [福島JCT～福島大笹生IC]	—	1,800台/日	4,600台/日
	東北中央道 [福島大笹生IC～米沢北IC]	—	—	11,200台/日

### 上名倉飯坂伊達線の整備

引き続き、国道13号までのアクセスの整備を進める。

### 道の駅・工業団地計画

福島市により、ICランプの内側で道の駅が、外側で工業団地の計画が進められている。

## 5. おわりに

福島大笹生ICの機能が本領発揮されるのは、東北中央自動車道が米沢まで開通する来年度からとなる。周辺地区へは多くの利用者が予測されていることもあり、地域振興の活性化および“くだもの王国ふくしま”の起爆剤となることを期待する。